

第18回 奈良PHP友の会創立20周年記念

# PHP心の講演会 in 唐招提寺

主催：奈良PHP友の会



唐招提寺 金堂



礼堂



御影堂

唐招提寺は、南都六宗の一つである律宗の総本山です。多くの苦難の末、来日を果たされた鑑真和上は、東大寺で5年を過ごした後、新田部親王の旧宅地（現在の奈良市五条町）を下賜されて、天平宝字3年（759）に戒律を学ぶ人たちのための修行の道場を開きました。「唐律招提」と名付けられ鑑真和上の私寺として始まった当初は、講堂や新田部親王の旧宅を改造した経蔵、宝蔵などがあるだけでした。金堂は8世紀後半、鑑真和上の弟子の一人であった如宝の尽力により、完成したと言われています。現在では、奈良時代建立の金堂、講堂が天平の息吹を伝える貴重な伽藍となっています。今回は執事長の石田太一先生に「古くて新しい唐招提寺」という演題でご講話頂きます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時：令和5年 **5月13日（土）午後1時30分～4時30分**

会場：唐招提寺内 僧房 開場：午後1時 奈良市五条町13-46

交通機関：近鉄橿原線西ノ京駅より徒歩約8分

講話：「古くて新しい唐招提寺」

いしだたいち

講師：石田太一先生 律宗総本山 唐招提寺 執事長

境内見学：金堂、講堂ほか拝観

会費：1,800円（団体拝観料800円を含む）  
（釣り銭の要らぬようお願い致します。）

締切：5月6日（土）（定員60名になり次第締切）

受付：奈良PHP友の会事務局

後藤昌弘

FAX: 0742-44-0734 携帯: 090-8659-0476

MAIL: m-goto26@hera.eonet.ne.jp

お申込みは電話・ファックス・メールでお願いします。



石田太一先生

創建から1260年以上永らえてきた唐招提寺。金堂は古色蒼然として、奈良時代の文化財を多数所蔵する寺院です。昭和の名僧と言われた森本孝順長老の座右の銘は「創意工夫是道」。半世紀前に奈良公園にあって廃棄寸前の寝殿造建物を救出して移築した人物です。鑑真和上の奉安所として、東山魁夷画伯から68面の障壁画を奉納して頂きました。環境整備の新たな取り組みの一環ですが、実は、当初から日本にあって異色の寺院だったのです。さてその真実とは？

ご住所：〒

お名前： \_\_\_\_\_ 人数（ 人）複数の場合は代表者氏名のみ記載下さい。

電話番号： \_\_\_\_\_ メール： \_\_\_\_\_

**ご注意！** コロナウイルスの感染拡大状況によっては、講演会を中止、または変更する場合があります。その場合は速やかにご連絡しますので、あらかじめご了承ください。